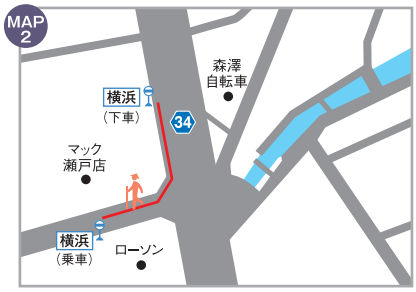
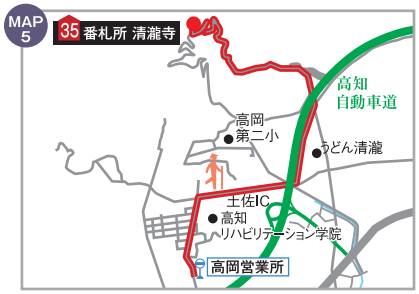
高知 COURSE 10

【土佐】

第三十三番札所 雪蹊寺 → 第三十五番札所 清瀧寺

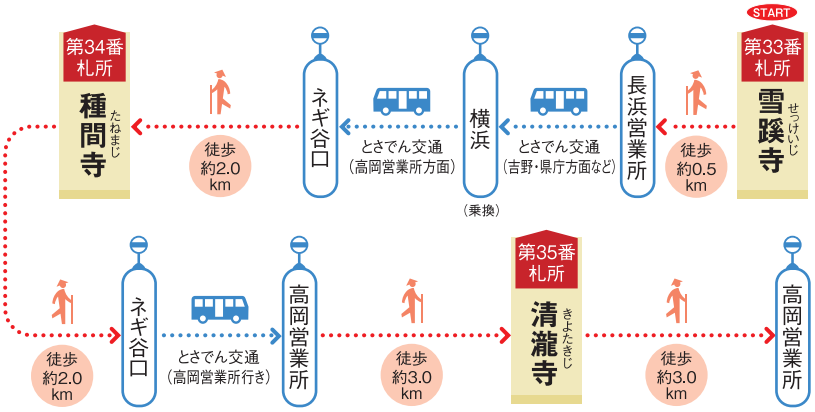
徳島 高知 愛媛 香川

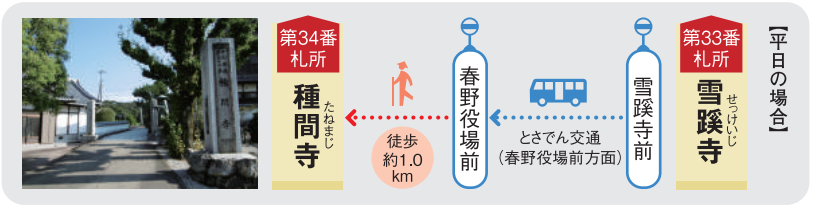




コースのポイント

土佐市内の中心地から山の中に入ります。八丁坂と呼ばれる細い遍路道を登ると、その先に厄除けの名刹、清瀧寺があります。





各札所へ直接アクセスする方法 【起点:JR高知駅】

㉝雪蹊寺：とさでん交通・路面電車（はりまや橋方面）はりまや橋→
とさでん交通（長浜・桂浜方面）南はりまや橋→長浜営業所→約0.5km

㉞種間寺：とさでん交通・路面電車（はりまや橋方面）はりまや橋→
とさでん交通（高岡営業所方面）南はりまや橋→ネギ谷口→約2.0km
とさでん交通（仁野方面）春野役場前→約1.0km
とさでん交通（宇佐方面）高知駅前→大橋北詰→約4.0km

㉟清瀧寺：とさでん交通（高岡営業所方面）高岡営業所→約3.0km

各札所間（1番から88番まで順打ち）のアクセス方法

㉝雪渓寺→㉞種間寺：約8.0km　㉞種間寺→㉟清瀧寺：約10.0km

㉟清瀧寺→㊱青龍寺：約15.0km　約3.0km→土佐市ドラゴンバス（宇佐・伊野線）高岡営業所→竜→約1.0km

左：清瀧寺山門龍天井
中：種間寺大師像
右：種間寺の観音像と安産祈願に奉納された底を抜いた柄杓

コースのみどころ

雪蹊寺太玄塔

山本玄峰は眼病平癒のため裸足で巡礼をしていたところ、行き倒れとなり、雪蹊寺を再興した山本太玄氏に救われた。氏の「心眼を開け」の言葉に感銘、出家し弟子となった。

ちょっと一息 お遍路豆知識

右手は仏様、左手は自分。左手に数珠を持つことで仏様の知恵をいただき、手と手を合わせて初めて合掌となります。札所や遍路用品店で販売されているのは真言宗の本連数珠で煩悩の数108個の珠でできています。